

--	--	--	--	--

一地方創生・人口ビジョンの実現戦略

外国人定住促進の自治体施策化

～自治体人口政策の見直しー人口減少・人財不足時代の外国人確保の仕組み・地域づくり～

□多文化共生から定住外国人誘致への転換ー多文化パワーを活用したまちづくりの推進

■外国人財と学生を活かした地域づくりーその仕掛けづくりと仕組みづくりの実践戦略

□外国人の定住化促進と多文化共生都市ー外国人が活躍する地域づくりに向けた取組み

■外国人集住の高齢化団地の地域づくりー川口市芝園団地自治会の運営方針と活動

2017年6月1日 (木) 10:00~16:50 剛堂会館・会議室(東京・千代田区)

【講師陣】

- 毛受 敏浩** 氏 / 公益財団法人日本国際交流センター執行理事
結城 恵 氏 / 群馬大学 大学教育・学生支援機構大学教育センター教授
石塚 良明 氏 / 浜松市東京事務所長(前・国際課長)
岡崎 広樹 氏 / 川口市芝園団地自治会文化部長

【参加要領】

■会 場：剛堂会館・会議室
 東京都千代田区紀尾井町3-27
 (案内図は申込後送付)

■参加費(1名分)

	1名参加	2名以上参加
行政・議員	25,000円	24,500円
一 般	35,000円	34,000円

参加費の払い戻しは致しませんので、申込後にご都合が悪く欠席される場合には代理の方の出席をお願い致します。

■支払方法：請求後の振込・郵便振替・当日払い
 みずほ銀行麹町支店 普通1159880
 三井住友銀行麹町支店 普通7411658
 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
 郵便振替：00110-8-81660 口座名：(株)地域科学研究会

■申込方法：下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい
 (FAX・郵送・メール等)

請求書等書類が不要の方は開催日までに上記口座へ振込をお願いします。書類が必要な方には受講証と共に郵送しますので到着後にお支払いをお願いします。領収書が必要な方には当日受付でお渡し致します(日付、但書等の留意点があれば明記下さい)。

お申し込み・お問い合わせ

あすの街と村を考える
 **地域科学研究会**

東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
 TEL03(3234)1231 FAX03(3234)4993 〒102-0082
<http://chiikikagaku-k.co.jp/>

【申込書】 FAX：03-3234-4993 Email：machi@chiikikagaku-k.co.jp 2017年 月 日

■研修会『外国人定住促進の自治体施策化』への参加 当日参加 ※メディア参加はありません

勤務先 _____ 連絡担当者 _____

所在地〒 _____ TEL _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____ FAX _____

_____ Email _____

(通信欄) ○を付けて下さい
 支払方法(請求後の振込・郵便振替・当日払い)
 必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)
 請求書等宛先名：_____

時	講 義 内 容
10:00 ～ 11:30	<p>地方創生と自治体人口政策 ～多文化共生から定住外国人誘致へ向けて～</p> <p style="text-align: right;">(公財)日本国際交流センター 執行理事 毛受 敏浩 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人口減少のインパクト 2. 移民はタブーか? 3. 多文化共生の現状と課題 4. 外国人の人権 5. 多文化パワーを活かした地域社会へ <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
	<p>毛受 敏浩(めんじゅ としひろ)氏 プロフィール</p> <p>慶応大学法学部卒。米国エバグリーン州立大学行政管理大学院修士。兵庫県庁で10年間の勤務後、1988年より日本国際交流センターに勤務。多文化共生・移民政策、草の根の国際交流調査研究、二国間賢人会議、NGO、フィランソロピー活動など多様な事業に携わる。2003年よりチーフ・プログラム・オフィサー、2012年より現職。慶応大学、静岡文芸大学等で非常勤講師を歴任。現在、総務大臣賞自治体国際交流表彰選考委員、新宿区多文化共生まちづくり会議座長、未来を創る財団理事、日本NPOセンター理事。</p> <p>第一回国際交流・協力実践者全国会議委員長。著書に『自治体がひらく日本の移民政策－人口減少時代の多文化共生への挑戦』、『人口激減－移民は日本に必要である』、『異文化体験入門』、『地球市民ネットワーク』など。</p>
11:40 ～ 13:10	<p>外国人財と学生を活用した地域づくり ～多文化共生から地域創生へ～</p> <p style="text-align: right;">群馬大学 大学教育・学生支援機構 大学教育センター教授 結城 恵 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 少子高齢化が進む地方の現状 2. 外国人財を活かす 3. 次世代を担う学生とともに 4. 取組事例 「グローバル・ハタラクラスぐんま」プロジェクト 5. 仕掛けづくりと仕組みづくり <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
	<p>結城 恵(ゆうき めぐみ)氏 プロフィール</p> <p>東京大学大学院博士課程修了後、群馬大学教育学部教授等を経て、2012年より現職。専門は教育社会学。エスノグラフィの手法を用いて、生活者の視点から多文化共生のあり方を探る。不就学児童生徒の実態調査(大泉町教育委員会との共同研究)、在日南米人学校の全国調査(文部科学省委託研究)等の実態調査を企画・実施。その結果に基づき、地域との協働活動や施策立案を展開。国土交通省「首都圏広域地方計画有識者懇談会」、文部科学省「外国人児童生徒の教育に関する検討協力者会議」・「ブラジル人学校等の教育に関するワーキング・グループ」委員等を担当。</p>
14:00 ～ 15:20	<p>[浜松市] 在住外国人の定住化促進と多文化共生都市づくりへの取り組み</p> <p style="text-align: right;">浜松市東京事務所長 (前・国際課長) 石塚 良明 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 浜松市における外国人の概況 2. 外国人住民の定住化の進捗とその影響 3. 浜松市の取組み <ol style="list-style-type: none"> (1) 拠点施設の開設 (2) 子どもの教育 (3) 関係団体との連携 4. 多文化共生都市ビジョンの策定 5. 外国人が活躍する社会に向けた取組み <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
15:30 ～ 16:50	<p>[川口市・芝園団地] 外国人住民も参画する地域づくりへの挑戦</p> <p style="text-align: right;">川口市芝園団地自治会文化部長 岡崎 広樹 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 将来の日本の縮図「川口芝園団地」 2. 暗中模索の10年 ～住民間の軋轢とその緩和～ 3. 「開かれた自治会構想」～地域の現実に即した運営方針と活動～ 4. 外国人住民も参画する地域づくりに必要なこと 5. 外国人集住地域における自治会の役割 <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p> <p>川口市・芝園団地について</p> <p>埼玉県川口市の芝園団地は1978年建設のマンモス団地(約2,500戸)で、現在、住民の約半数を外国人(主に中国人)住民が占める。また、日本人住民の高齢化も進んでおり、将来の日本の縮図と言われている。このような厳しい状況の下、自治会は「共生の団地」を目指した活動を推進し交流が育まれている。また、団地近郊の大学生たちが地域住民と協働プロジェクト『芝園かけはしプロジェクト』を立ち上げるなど、住民が暮らしやすい団地づくりに向けた多文化共生活動が進められている。</p>